

# 特別養護老人ホーム晃風園ぬくもり

## 運営推進会議 会議録

■ 日 時：令和5年5月24日（水）14：45～15：20

■ 場 所：晃風園ぬくもり1階地域交流室

■ 出欠の状況：運営推進会議構成員（2名出席）

深見大和地区民生委員児童委員協議会委員

深見大和地域包括支援センター職員

施設職員（2名）

三 河 幸 司（管理者）

田 邊 利 保（書記）

### ■ 運営推進会議の概要

#### 1 会議の開会

- ・ 定刻15分前に開会
- ・ 三河管理者が議長となり会議を進行

#### 2 議 題

##### （1）令和4年度事業実績のまとめ

##### ○三河管理者が報告

- ・ 長期入所の目標が98%、短期入所の目標が94%でスタートした。
- ・ 上半期は比較的順調であったが、実績では長期入所が95.3%、短期入所が92.3%と落ちている。
- ・ 毎年11月位から春先にかけて入院者が出る傾向にあるが、今年度は特に新型コロナ感染者が出たこともあって入院者がいることで実績が低下している。
- ・ 短期入所もショートステイエリアで新型コロナが発生し、施設内で療養している状況から新たにご利用者を迎え入れるのが難しく、実績が下がってしまった。
- ・ 数値的に落ちているが、令和3年度の活動と比べると若干持ち直してきている。
- ・ 入所は9名、退所は10名。入院延べ人数は22名でその内4名が新型コロナ感染、入院日数も351日、内89日はコロナ感染者の入院日数である。ショートステイから入院された方は含まれていない。
- ・ 令和3年度と比べると事業収入は少し増えている状況で、少しずつではあるが年々成果が出ている。
- ・ 昨年度、排泄支援加算、栄養マネジメント強化加算、褥瘡ケア加算を追加した。それが数字に出ている。今年度は収益に繋がるような活動と利用率の確保を引き続き行っていきたい。
- ・ 入院者の多くが尿路感染症または誤嚥性肺炎である。尿路感染症は施設のケアで抑

えられるのではないかと考えており、研修を行いながら入院者が出ないような対応をとっていききたい。

(質問・意見等)

な し

## (2) 施設の近況報告

○三河管理者が別紙資料をもとに報告

- ・ 3月長期入所が95.4%、短期入所78.7%、短期入所は受け入れを止めていたので数字が下がっている。4月が長期入所93.0%、短期入所94.0%、一旦退所者や入院者が出ると持ち直す事が難しい。
- ・ 3月4月まではコロナ対策もあって外出・外泊はなかった。
- ・ 4月末の時点で長期入所は28名、その内入院者が5名、入院者の2名は3月22日と3月27日に退所となっている。
- ・ 3月退所の一人は尿路感染症により入院され治療は終わったが、他の疾病もあり療養型の施設に移られた。もう一人は食事が摂りにくくなり療養型施設に行き退所された。新規入所は2名である。
- ・ 退所された後すぐに次の方を入れるように努力はしているが、今回は少し空いた感じにはなっている。

(質問・意見等)

長期入所の稼働率は新型コロナの影響があるのか、退所後、次の入所者が決まるまでの空白が影響しているのかとの質問あり。

コロナの関係で退所者が続いたこと、入所条件に合った人が既に他の施設に入所されていた、入所条件に合う人がいないなどの理由で空いてしまう状況にあると説明。

## (3) 行事の報告及び予定

○三河管理者が3月から4月までに実施した行事、出来事と今後の予定について報告

- ・ お花見も3月20日に外で行った。今年は開花が早く満開ではなかったが、かなり見応えがある感じだったので皆さんに楽しんでいただけた。
- ・ ぬくもり喫茶は3月23日に2階のご利用者、4月27日に3階のご利用者に対して行っている。4月25日に美容室、28名の方が散髪を行っている。
- ・ 4月28日自然災害対策訓練と夜間想定避難誘導訓練を行った。自然災害対策訓練は境川の水位が上がった場合を想定して訓練を行い、備蓄食料を保管している倉庫とその鍵の所在確認と担架を使用した上階への移動訓練を行った。また、神奈川県の水情情報を得る手順を確認した。その後、夜間想定避難誘導訓練を行い、今回は当直職員と夜勤職員2名の計3名で2階の1丁目と2丁目のご利用者をベランダへ誘導していく訓練を行った。
- ・ 短期入所のご利用者が非常ベルのボタンを押してしまった事があり、直ぐに消防

本部へ連絡し誤報を伝えたが、現場確認のため消防車が1台来園し、施設内を確認した。現状では妥当な対応策がないので、職員の中で情報共有しながら対応している。

(質問・意見等)

火災報知器の誤報について他施設の状況、誤報対策について意見交換を行った。また、今年度の行事实施の見通しについて報告あり。

#### (4) 新型コロナウイルスに関する対応

○三河管理者から説明

- ・5月8日から5類に移行したが、制限を緩和し5月15日より外出泊や面会を再開した。
- ・外出や外泊に関しては基本的に自由とし予約制にしてスタート。面会時間は約30分で、1時間枠で予約をとっている。  
体温のある方などは入室不可、マスクの着用、30分の面会時間、他の利用者への接触は控える、施設内での飲食は遠慮していただく、人数も3名までと制限させていただいている。
- ・施設として感染対策をしっかりと行っていこうと思っている。
- ・今後、外部のボランティアさんを施設内で活動してもらう事を視野に入れて少しずつ検討している。
- ・晃風園自体のお祭りは今年度一旦見送りにして来年度から今までどおりの形で戻して徐々に緩和していこうと思っている。

(質問・意見等)

なし

#### (5) その他

(会議全体を通しての質問・意見等)

面会制限による気持ちの落ち込みや家族と会えない寂しさ、施設ごとに異なる面会・外出再開の判断について意見や感想の発言があり、農園カフェの再開、ぬくもり喫茶の状況についての質問あり。

三河管理者から調理員退職に伴う減員により、土・日・月の週3日、外部の配食サービスを利用しているとの報告あり。

### 3 閉 会

次回会議の日程の確認と出席をお願いして閉会。